

# 日南町のこれまでの取り組み

## ■全国初！CO2排出ゼロの道の駅にちなん日野川の郷



## ■緩やかな人口減少を実現するコンパクトヴィレッジ構想



## ■FSC森林認証で、責任ある森林管理で持続可能な森林経営を



## ■町有林J-クレジット制度運用で水源涵養と森林教育を

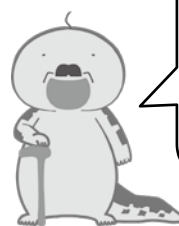


## ■企業のCSR活動の誘致による森林育成活動の実施



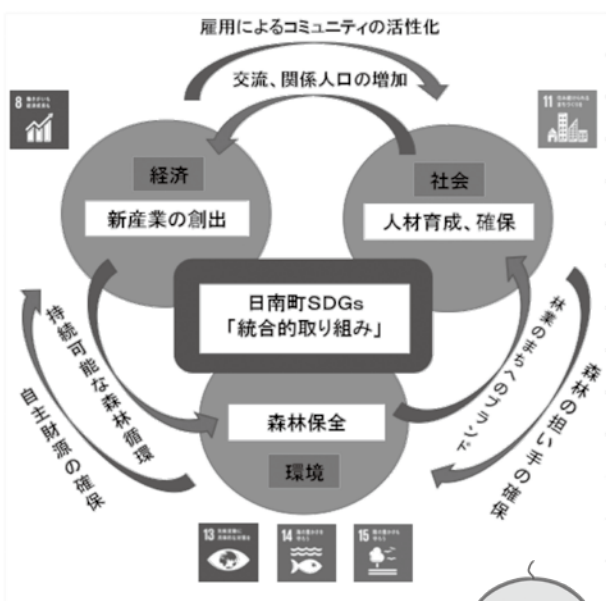
町の約9割を占める森林は、木材としてだけでなく、地球温暖化防止や水源涵養など、たくさんの恵みを与えてくれる。CSR活動の取り組み、企業との米や農産物等を中心としたブランド化におけるタイアップ等にも取り組み、農林業を中心とした第一産業の推進を図ってきたんじゃ。

また、人口減少と高齢化などに対応した持続可能なまちづくりを推進するため、公共施設等を町の中心地域に集約し、拠点を形成していく「コンパクト・ヴィレッジ」構想。全国初の「CO2排出ゼロの道の駅にちなん日野川の郷」を核として、森林支援と消費者意識を接点とした環境プロモーションを展開していきたんじゃ。



# 今後はどのように取組み ～SDGsによる持続可能な林業経営創出事業～

- 「木のおもちゃ」の製造、販売
- 「林業従事者の確保」と「森林意識の継承」
- 木育を基軸とした「木育広場等」の整備
- 全国に発信する「生涯森林教育プログラム」の構築



森林資源を余すことなく活用した新たなビジネスモデルの構築として、「木のおもちゃ」の製造・販売、次世代を担う子ども達への森林（木育）教育、ふるさと教育の推進による地元への定着促進など、幼少期から生涯一貫した森林教育プログラムを構築し、「科学的根拠に基づく教育」「年齢ごとに最適な「学び」を実行する教育」を実践していくぞ。また、日南町から「木の魅力と自然の力を感じられる」空間整備、仕組みづくりを構築することで、森林を根幹としたまちづくりを実践していくぞ。

町の恵まれた森林資源を活用し、新たな産業を創出し、さらにヒト・モノ・コト・カネを域外から圏域へと流入させることで、地域内の経済循環を促す仕組みづくりこそ、SDGsの理念に基づく持続可能なまちづくりには必要であると考え、「SDGs未来都市」としての取り組みを推進していくこととしておるぞ。

